



学校教育目標「自立・協働・創造」～ ジョン万スピリッツで未来を切り拓く！～

◎「封筒訓練」を実施しました

～ 新たな防災訓練に挑戦！！～

9月25日(水)に、「封筒訓練」という防災訓練を行いました。

これまで清水中学校では避難訓練を行う時、みんなで校庭に避難していました。しかし、過去の震災から、巨大地震が起きても耐震基準を満たした校舎は崩れていないことや、巨大地震の後には大きな余震が繰り返されるということが分かりました。つまり、外に逃げるよりも校舎の中にいる方が安全なのです。

では、巨大地震が起きた直後の校舎内では、どんなことが起こるのでしょうか？ それを想定した内容を書いた用紙が入った「封筒」が、18名(各クラス3名)に配られました。その内容は、配られた生徒しか知りません。学級の仲間も、先生たちも、だれが、どうなるのか全く知らない状況の中で、訓練が始まったのです。

緊急地震速報が流れ、全員が机の下に隠れました。教頭先生の「揺れがおさまりました」という放送を合図に、各教室で事件が次々に起こります。

生徒が行方不明、過呼吸、パニックで暴れ出す、骨折、そして、意識がない…。先生たちは、その対応に追われます。担架やAEDを探すけれども、数は限られています。使い方も十分にはわかっていない。

私は本部(会議室)にいましたが、トランシーバーでの情報伝達がうまくいかず、指示を出すのがとても難しいと感じました。一刻を争う状態の生徒がいるのに、こんなに時間がかかっているのは、おそらく命は救えないでしょう。

反省材料がたくさん見つかった訓練でした。

(右上に続く)

この訓練に関わってくださった慶應義塾大学の木本聖子 准教授は、清水中の生徒の「行動力」を評価してくださいました。初めて行う訓練で、必ずしも「真剣に、本気で」とは言えない様子も見られたけれど、自分で考え、何か行動を起こそうとしていたと褒めてくれました。それを聞いて、とても嬉しかったです。

大木先生は、「これからの清水中学校の防災力は、きっと伸びていく」と期待していましたよ。これからも、みんなで命を守り合える清水中学校を目指してがんばっていきたいですね。

《生徒の振り返りより》

○ 怪我人役だったからパニックになった人の演技をしました。もし本当に地震が起きたら、自分がパニックになったり、怪我人になったりしなくても今日自分がやった演技のようになる人もいれるかも知れないから、そういう時にはその人に寄り添ってあげることが大切だと思いました。【1年生】

○ 本当に起こったときには、みんなパニックになっているかもしれないし、もしかすると先生が怪我をして動けないかもしれません。そのためにもみんなが練習(訓練)から真剣に受けることが大切だと考えました。【2年生】

○ 自分は、怪我人の役で歩けない人だったけど、2～3人来てくれておんぶして、自分を助けてくれた。みんなは、行動を起こして怪我した人を運ぼうとしてくれていた。しかし、みんなの音が大きくて先生の指示が入ってないのが問題だと思った。手伝えるときは手伝い、静かにすることも大切だと知った。ヘルメットがあれば、頭をもっと守れるのではないかと、運ぶときは、動く机を使ってもいいと思った。【3年生】

地震発生時の動き再確認



「ナイスアイデア!」。車輪がついた机に負傷役を乗せて運ぶ生徒たち(土佐清水市清水水ヶ丘の清水中)

【清水】地震で複数の生徒が負傷したなど困難な状況を想定した防災訓練が25日、土佐清水市の清水中学校で行われた。教員25人と生徒17人は協力して負傷者役を搬送し、情報共有など発災時の課題も洗い出した。

同市の防災アドバイザーを務める大木聖子・慶應大准教授(45)が講師役となり、いかに想定外の状況に対処できるかを訓練の主眼に置いた。訓練では18人の傷病者役の生徒が「気分が悪くなった」「パニックになり暴れ出した」「二足を負傷し歩けない」「過呼吸になった」などの症状を演じた。3年生のクラスでは意識がない生徒が複数発生し、駆け付けた教員の手が離せない状態に。教員から「〇〇君を保健室に運んで」と指示を受けた生徒たちは、とっさに機転を利かせ、車輪が付いた長机を担架として搬送した。階段で苦しむ生徒を2人の教員で担架に乗せ、ようやく階段を下る場面もあり、大木准教授は「担架を使用する際は最低4人が必要」「無理だから助けてほしい」と声を上げ、助けを求めることが大切」と指摘していた。

各学年からの状況をホワイボードに集約していた門田直子校長(54)は「情報が集まらず現場に出て行きたい気持ちに駆られた。トランシーバーの使い方などの課題も洗い出された。あらゆる面で精度を高めていきたい」と気を引き締めていた。(山下正喜)

9月27日(金) 高知新聞に掲載

令和6年10月 学校行事・バス等計画

清水中学校

日	曜日	学校行事	バス			部活動	備考
			登校	下校			
1	火	幡多郡内公立高校体験入学	8:05	16:20	18:30	○	
2	水	校内研	8:05	15:20			
3	木	英検IBA(1年), 文化祭実行委員	8:05	16:20	18:30	○	
4	金	英検IBA(2年)	8:05	16:20	18:30	○	
5	土	バスケ松本杯, バスケU15選手権⑥, 幡多地区中学校ソフトテニス秋季学年別大会, 中土佐町招待野球大会	8:05	12:00		○	
6	日	バスケ松本杯, 中土佐町招待野球大会	バスなし				
7	月		8:05	16:20	18:30	○	
8	火	尿検査(未・二次)	8:05	16:20	18:30	○	
9	水	校内研	8:05	15:20			
10	木		8:05	16:20	18:30	○	
11	金		8:05	16:20	18:30	○	
12	土	バスケ松本杯予備日～13日, 森本旗争奪ソフトテニス大会	8:05	12:00		○	
13	日	サッカー選手権①	バスなし				
14	月	スポーツの日	8:05	12:00		○	
15	火	中間テスト期間①	8:05	16:20	18:30	○	
16	水	中間テスト期間②, 職員会	8:05	15:20			
17	木	中間テスト期間③, 文化祭実行委員	8:05	16:20	18:30	○	
18	金	中間テスト期間④, 拡大委員会	8:05	16:20	18:30	○	
19	土	幡多地区駅伝大会, 中土佐町招待野球大会【予備日】	8:05	12:00		○	
20	日	サッカー選手権②	バスなし				
21	月	中間テスト期間⑤	8:05	16:20	18:30	○	
22	火		8:05	16:20	18:30	○	
23	水	文化祭, 校内研	8:05	15:20			
24	木	3年補習開始, 文化祭実行委員, QU	8:05	16:20	18:00	○	
25	金	市文化展搬入15:00～, 専門部会	8:05	16:20	18:00	○	
26	土	サッカー選手権③, 幡多地区球技大会(卓球), 市文化展9:00～	8:05	12:00		○	
27	日	サッカー選手権④, 市文化展9:00～	バスなし				
28	月	市文化展9:00～12:00, 市文化展搬出16:00～, 校内支援委員会	8:05	16:20	18:00	○	
29	火		8:05	16:20	18:00	○	
30	水	集会, 校内研	8:05	15:20			
31	木		8:05	16:20	18:00	○	